

2024年5月30日

ClassNK CMAXS PMS / SPICS / ABLOG
システム提供範囲外サービスの有償化について

CMAXS ユーザー様各位

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別なお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、Class NK CMAXS PMS/SPICS/ABLOG（以下、本システム）の保守サービスにおきましては、システムの提供範囲（下記、2項）以外のサービスにつきましても、これまで無償対応してまいりましたが、この度、本システムの更なるサービスの向上を図るため、有償とさせていただきます運びとなりました。

何卒ご事情ご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後有償対応となるサービスのうち、お問い合わせの多いデータベースの復旧作業につきましては、本船システム上のバックアップ/リストア機能を使うことで、お客様による復旧が可能となっております。

文末に、取り扱い説明書の抜粋を添付いたしますので、貴社関係者にご案内くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 有償化開始時期

2024年7月1日(月)～

2. システムの提供範囲（利用規約第5章5.1抜粋）

- 1) 本社システム利用及び利用のためのライセンス発行
- 2) ご契約各船用本船システムの配布
- 3) 最新の本社及び本船システムへの無償アップグレード
- 4) メールによる問い合わせに対する回答

*上記以外は無償とさせていただきます。

3. 価格

作業内容によりますので、都度見積といたします。

以上

15. データベースのバックアップ/復旧

ご使用中の PC が故障した場合等、本項においてデータベースのバックアップを行っていないとご運用いただいていたデータが全て消えてしまう場合がございますので、定期的にバックアップを取っていただくことを推奨致します。

なお、バックアップファイルは、外部メディア (CD、DVD、USB メモリ等)に保存くださいますようお願い致します。

15.1 データベースのバックアップ

(1) "Menu"画面 (図 15-1)で、[Database Backup & Restore]ボタンをクリックしてください。

"Database Backup & Restore"ダイアログ(図 15-2)が表示されます。

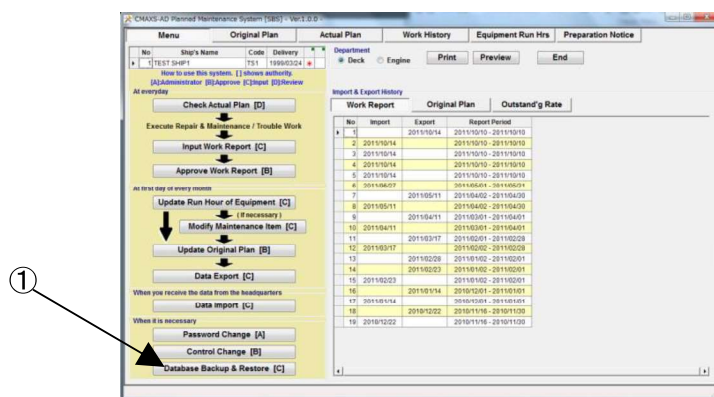


図 15-1 Menu 画面

(2) [Database Backup]タブを選択し、[Browse]ボタンをクリックしてください。

(3) "Folder Selection"ダイアログが表示されます。

バックアップファイルの保存先を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。

(4) "Compressing(zip)"にチェックマークが付いていることを確認してください。

(5) [Backup]ボタンをクリックして、バックアップファイルを作成します。

(6) バックアップが正常に終了すると、"完了のメッセージ"が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。

(7) [Close]ボタンをクリックし、

"Database Backup & Restore"ダイアログを終了させてください。

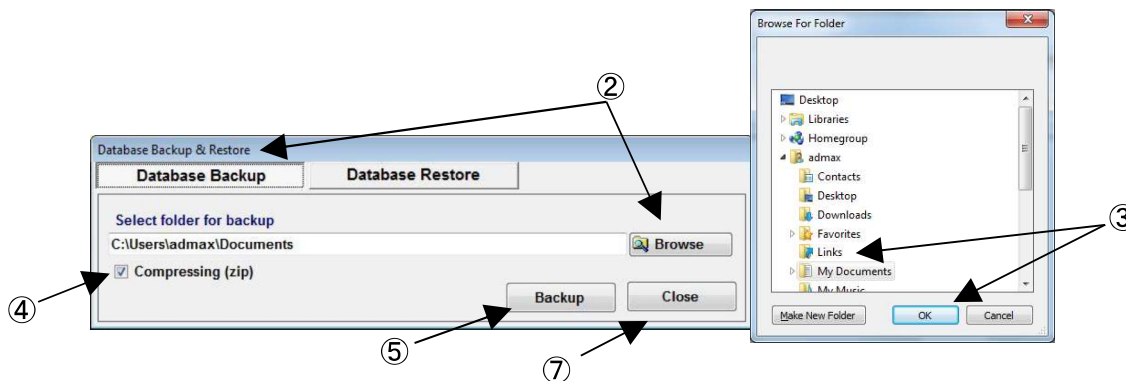


図 15-2 Backup & Restore ダイアログ

15.2 データベースの復旧

- (1) データベースを復旧させる前に、外部メディア(CD、DVD、USB メモリ等)に保存したバックアップファイルを PC 内の適当なフォルダに保存してください。
- (2) "Menu"画面(図 15-3)で、[Database Backup & Restore]ボタンをクリックしてください。
"Backup & Restore"ダイアログ(図 15-4)が表示されます。

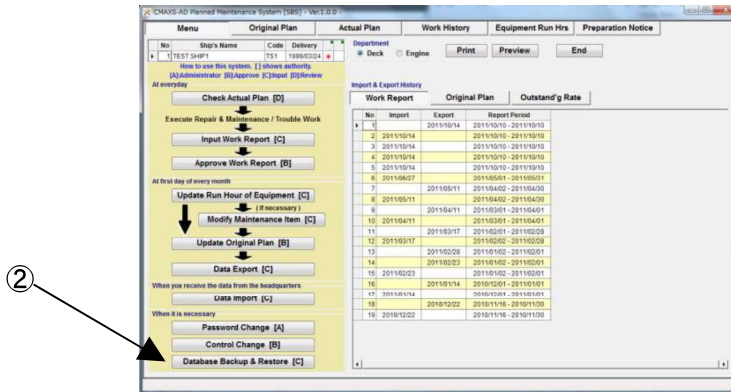


図 15-3 Menu 画面

- (3) [Database Restore]タブを選択してください。
 - (4) "Compressing (zip)"をチェックし、[Browse]ボタンをクリックします。
 - (5) "開く"ダイアログが表示されますので、バックアップファイル(zip ファイル)を選択し、[開く]ボタンをクリックしてください。
 - (6) [Restore]ボタンをクリックし、データベースの復旧を行ってください。
 - (7) 復旧が正常に終了すると、"完了のメッセージ"が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。CMAXS-PMS が再起動します。
- (注) "It is not possible to multiple start"というメッセージが表示され再起動できない場合は、そのメッセージを閉じ、手動で CMAXS-PMS を再起動してください。

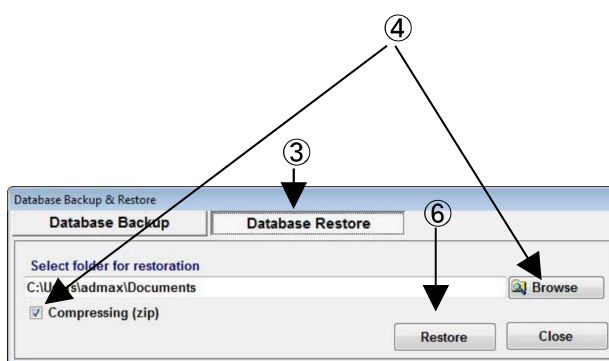


図 15-4 Backup & Restore ダイアログ

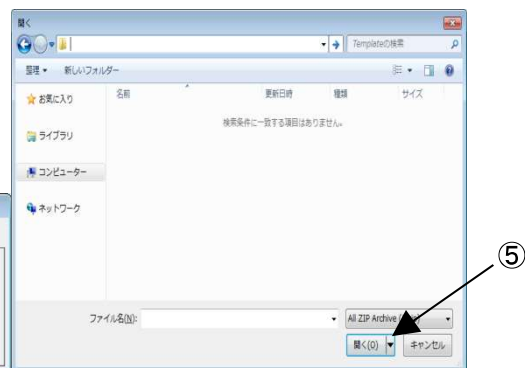


図 15-5 開くダイアログ

16. Database Backup / Restore

CMAXS database may not be used because of PC or server hardware trouble etc.

Please take backup of database regularly in case of those troubles.

Please save back up files to external media (MO, CD, DVD).

お使いの PC またはサーバーハードウェアトラブル等によって CMAXS データベースが使用できないことがあります。それらの問題に備えて、定期的にデータベースのバックアップを取るようになしてください。

バックアップファイルは外部メディア(MO, CD, DVD)へ保存してください。

16.1 Database Backup データベースバックアップ

1. “Menu Screen”で[Database Backup & Restore] ボタン をクリックします。(図.16-1)
“Backup & Restore Dialog” (図.16-2) が表示されます。

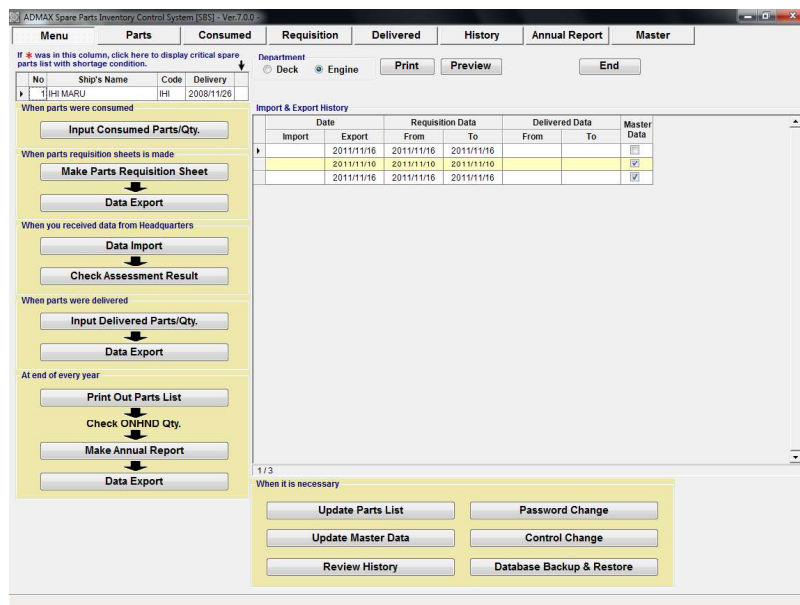


図 16.1 Menu

2. [Database Backup] tab を選択し、 [Browse] ボタンをクリックします。

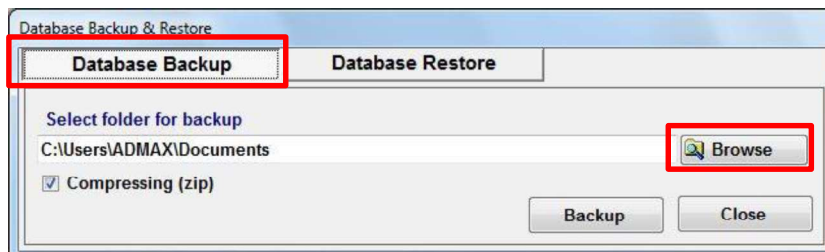


図 15.1.1 Database Backup & Restore

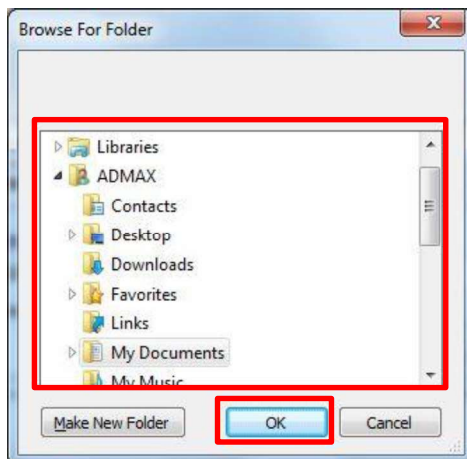


図 15.1.2 Browse For Folder

3. "Folder Selection Dialog" が表示されます。バックアップデータを保存する適切なフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
4. バックアップデータの圧縮を希望する際は、“Compressing (zip)”にチェックをして、圧縮を希望しない際はチェックを外します。
5. [Backup] ボタンをクリックします。
6. バックアップを行うと、完了メッセージが表示されます。そして、[OK]をクリックします。
7. [Close]をクリックします。

16.2 Database Restore

1. CMAXS PC または SPICS プログラムを修正する際は、事前にそれらの処理を行ってください。
2. “Menu Screen”で[Database Backup & Restore] ボタンをクリックします。(図.16-3). “Backup & Restore Dialog”(図.16-4) が表示されます。 .

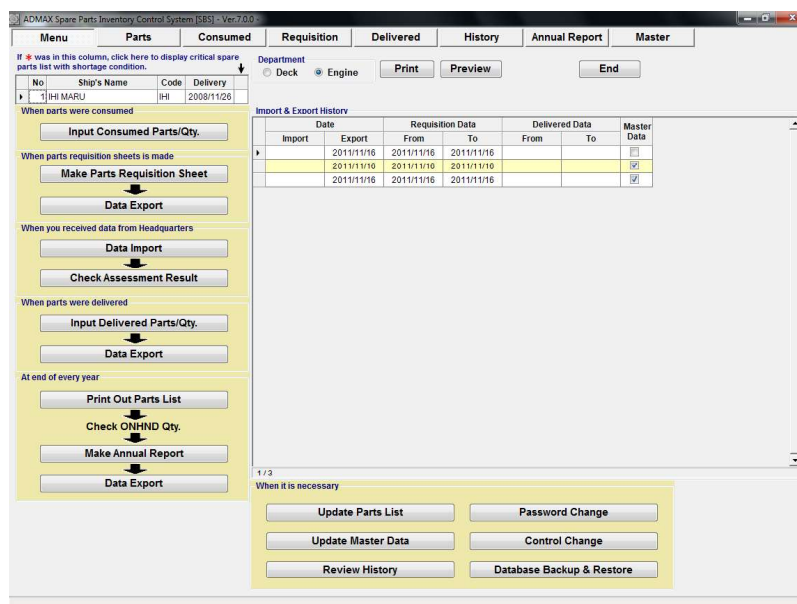


図 16.3 Menu

3. [Database Restore] タブをクリックします。
- 4.-1 バックアップデータが zip フォーマットで圧縮されている際は、
 - (1) "Compressing (zip)" にチェックを入れ、[Browse] をクリックします。
 - (2) "Open" dialog が表示されます。back up data (zip file) を選択し、そして [Open] をクリックします。
- 4.-2 バックアップデータが圧縮されていない際(バックアップフォルダのみ)は、
 - (1) "Compressing (zip)" からチェックを外し、[Browse] をクリックします。
 - (2) back up folder を選択し、[OK] をクリックします。 バックアップフォルダを選び、[OK] をクリックします。

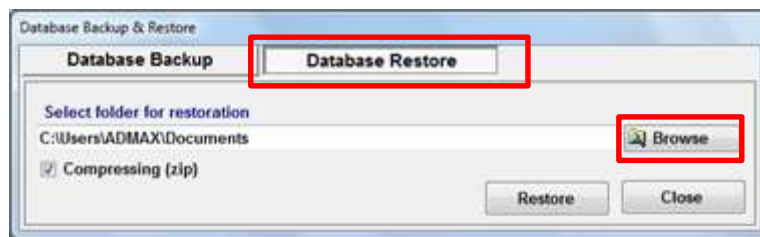


図 16.4 Database Backup & Restore

5. [Restore] ボタンをクリックします。
6. After making restore, completion message が表示されます。
そして、[OK] をクリックします。
7. SPICS が再起動します。

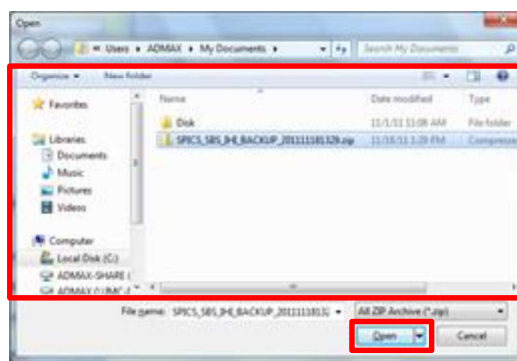


図 16.5 Open

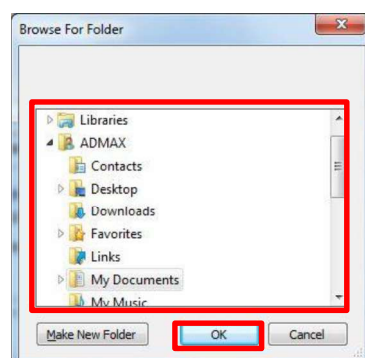


図 16.6 Browse for Folder

11. When you want to make “Data Backup/Restore”

11.1 Data Backup

In case that HDD of your PC is damaged by unexpected trouble, system program can be installed by install CD. However, operating data can't be restored without backup data for operation. We strongly request that you should take data backup into electronic media like as MO or CD periodically just in case.(1 time/half voyage)

1. On the “Main Menu screen”(Fig.11-1), select [Data Backup /Restore].
2. “Data Backup/Restore(Backup) screen”(Fig.11-2) is displayed.

Fig.11-1 Main Menu screen

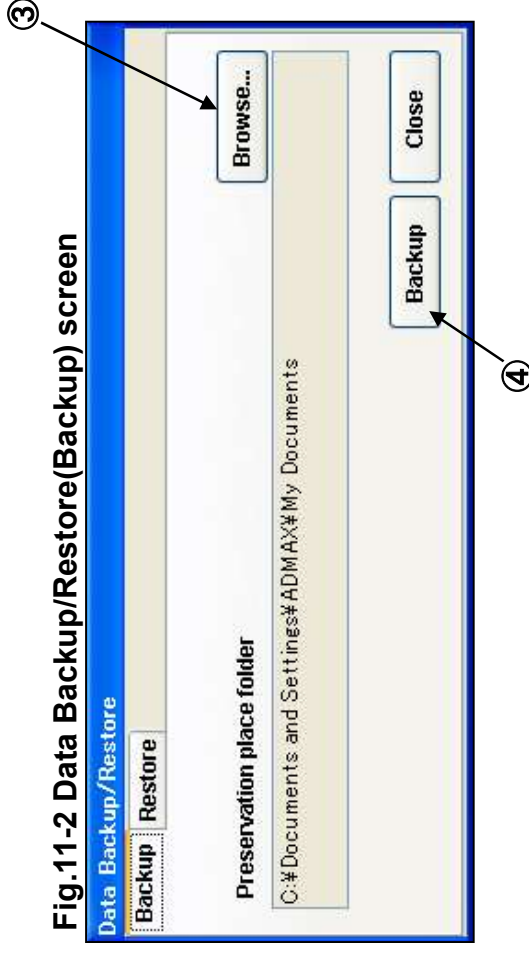
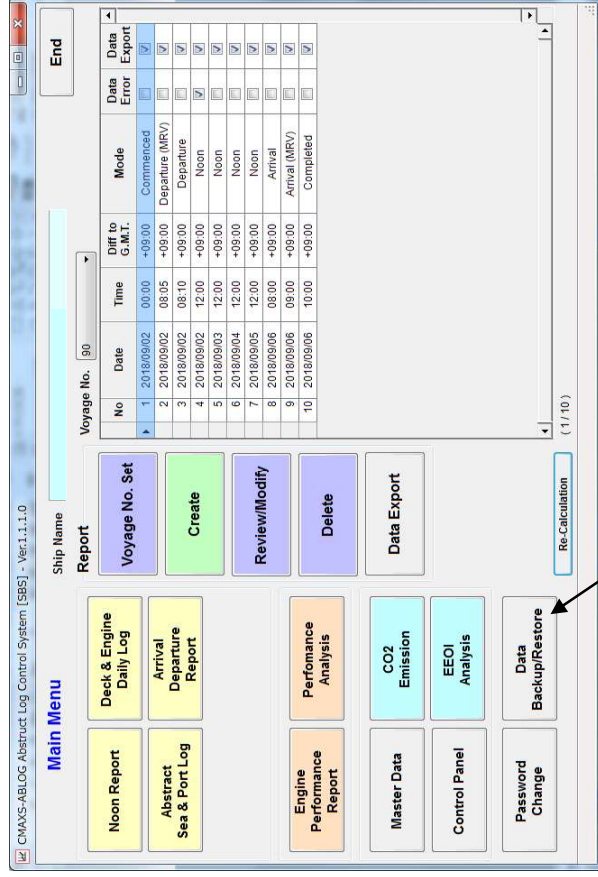


Fig.11-2 Data Backup/Restore(Backup) screen

3. Select the destination drive and folder for data backup by selecting [Browse].
4. Select [Backup].
When data backup is completed, completion message is displayed. And then, select [OK].
Following file is made into specified folder.
ABLOG_***_DBBACKUP_YYYYMMDDHHMM.zip
(***: Ship code, YYYYMMDDHHMM: DateTime)
5. Copy backup file to electronic media like as MO or CD etc. And then, keep with caution.

11. 2 Data Restore

After finish to install the program and initial database, restore the backup data in accordance with following procedure. Please note that database is replaced to restored data, if you make this operation.

1. On the “Main Menu screen”(Fig.11-3), select [Data Backup /Restore].
2. “Data Backup/Restore(Backup) screen”(Fig.11-2) is displayed. And then, select [Restore]tab.

Fig.11-3 Main Menu screen

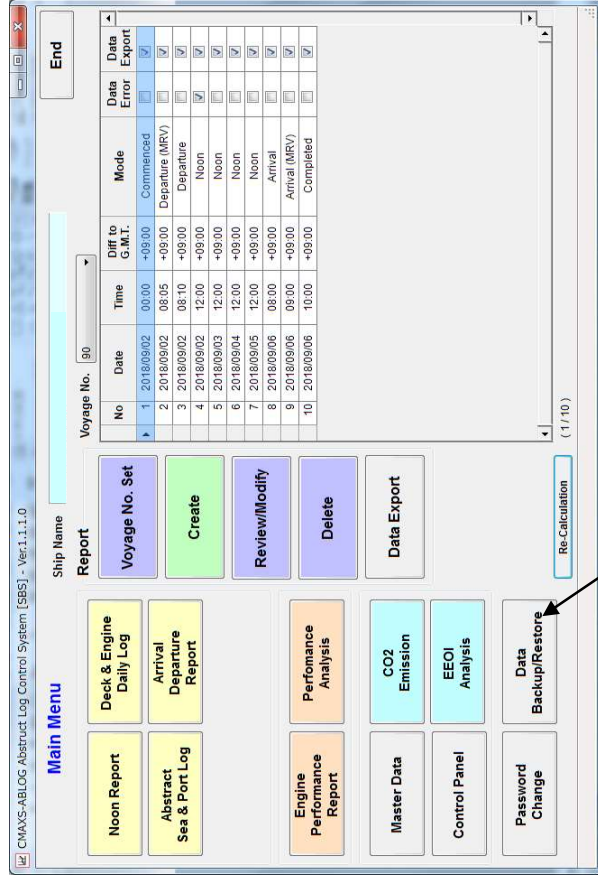
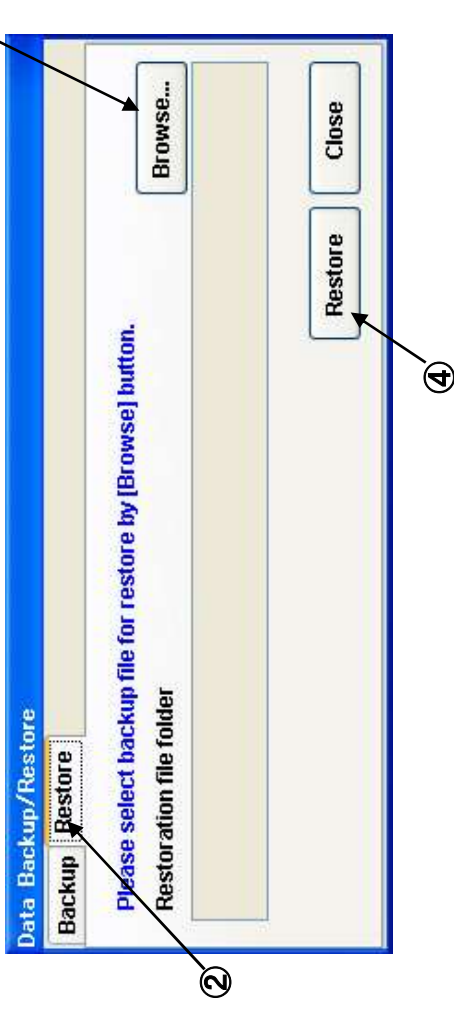


Fig.11-4 Data Backup/Restore(Restore) screen



3. Select the destination drive and folder existing backup data by selecting [Browse].
 4. Select data file for restore.
 5. Select [Restore].
- When data restore is completed, completion message is displayed. And then, select [OK].